



西口から2分、来夏完成予定の「ステーションテラス若葉」。完成すると、こんな感じになるそうです。1階には天然温泉浴場もできるとか！温泉取材によく出かける美津子さんは興味津々の様子。(MAPの㉔)



池袋から急行で約40分で「若葉駅」に到着しました。赤塚夫妻は「ふじみ野駅」から乗車してきました。西口はヨーロッパを思わせるような外観で、とってもおしゃれですね。駅前広場も広々として気持ちいい！



西口のそばにある「さりじきや」は、今年3月に開店したての、お弁当とお総菜のお店。イトインもOK。「さりじき弁当(750円)は、豪華な内容でお得な感じ。板前コロッケ(70円)も大人気！野菜も販売しています。(MAPの㉕)



伝説が残る雷電池かんだらにやってきました。江戸時代の寛永年間、新田開港で池の大部分が氷田になると、ここにいた大蛇が上州の板倉に移ってしまい、雨が降らなくなった。そこで始まったのが、「脚折雨乞すねちりあまぎ」の行事だそうです。(MAPの㉖)

若葉駅西口から南西に20分ほど歩いた住宅地には、木立に守られるように静かな水面を湛えた雷電池かんだらが広がっています。ここには大蛇にまつわる伝説があり、日照りの夏には竹と藁で作った巨大な大蛇を、村人が担いで池に入って泳ぎまわるといふ雨乞いをしていたそうです。これが現在、国選択無形民俗文化財「脚折雨乞」として甦り、地元の保存会の手で4年に一度実施されています。

いま注目されているのは、西口広場のそばに建設中の全174戸の分譲マンション「ステーションテラス若葉」です。若葉駅まで徒歩2分。1階には天然温泉浴場があり、リゾート気分まで味わえます。サウナルームや温泉ラウンジも備わり、居住者同士の親睦がいつそう深まりそうです。また駅舎施設内には一時保育・休日保育・送迎保育を行う保育ステーションがあつて、子育てファミリーをサポートします。

若葉駅が開設されると、まず東口が整備され、新しい街づくりが進んでいきました。平成16年には大型複合商業施設「ワカバウォーク」がオープン。核店舗の食品スーパーはじめファッション、飲食、生活関連など50以上の専門店とシネマコンプレックス、それに多目的ホールやイベント広場、行政サービスなどが集まるオーブンモールの施設は、まるでひとつの小さな街みたくです。

一方、西口には平成16年になって新しい駅舎が完成。ヨーロッパ調赤レンガ風の駅舎に合わせて、駅前広場もシックな石畳に整備されました。これを期に西口周辺も再開発が進んでいます。

東口に「ワカバウォーク」
西口に「ステーションテラス若葉」



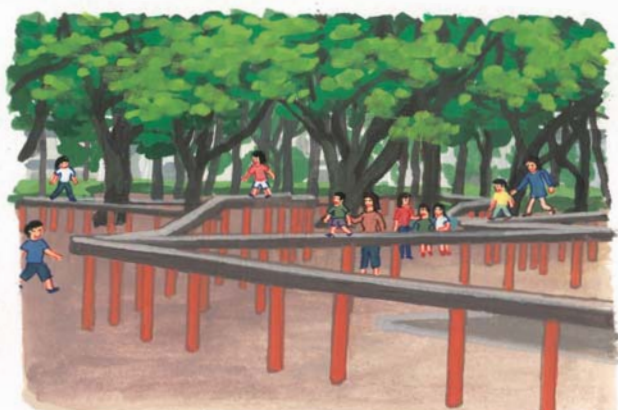
ファッション専門店やレストランだけでなく、行政サービスや銀行ATM、不動産、旅行代理店にお医者さん、クリーニング、本屋さんに携帯ショップとサービス施設も充実しているので、ひとつの小さな街のようです。(MAPの⑤)



東口から1分のところにある「ワカバウォーク」。スーパーマーケットの「ヤオコー」、シネコンの「シネプレックスわかば」をはじめ、50店舗以上の専門店が集まるオープンモールです。(MAPの⑤)



富士見工業団地に沿ってあった「富士見緑地通り」。名前のとおり、ここだけ森を残したように並木が続きます。車道よりも大きくスペースをとった遊歩道は、散歩やサイクリング、ジョギングをするには最高です。(MAPの④)



ここは「富士見中央近隣公園」。野球場やテニスコート、そしてフィールドアスレチックも楽しめます。子どもたちが楽しめる遊具もありました。小さな竹林が保存されていて、これもなかなか風情がありました。(MAPの⑥)

その聖天宮の前に広がる休耕田には「シャレーポピー」「カリフォルニアポピー」など約25ヘクタールにポピーが植えられ、5月になると一斉に花を咲かせます。東上線沿線では屈指のポピー畑。この鮮やかな花が、進化を続ける若葉の街の初夏を飾るのです。

やがて黄金色に輝く見慣れない屋根が見えてきました。道教のお宮「せいてんみやう聖天宮」です。台湾の宮大工の手で15年の歳月をかけて平成7年に開廟。日本では最大級の規模で、多様な彫刻が施された天門、前殿、本殿、鐘楼などを拝観することができます。

住宅街を抜けると、今度は富士見工業団地が続きます。ここもまた一社一社の広い敷地に芝生や緑の植樹がされて、まるで公園の中に会社があるといった趣。

木が枝葉を広げる富士見中央近隣公園は、公園というより森林の趣。テニスコートや野球場、フィールドアスレチックも備えています。富士見緑地通りはナラやケヤキ、スギ、イチヨウなどが続く並木道。散歩やジョギングに最適な環境です。

駅前からまっすぐ北東へ伸びる若葉台通りを歩いてみました。かつてこの一帯は旧陸軍坂戸飛行場跡地で、どこまでも続く平らな土地がそれを物語っています。ここに若葉台団地が誕生したのは、若葉駅の開設と同じ昭和54年。いまは緑豊かで閑静な住宅街になっています。広々とした敷地に樹木が枝葉を広げる富士見中央近隣公園は、公園というより森林の趣。テニスコートや野球場、フィールドアスレチックも備えています。富士見緑地通りはナラやケヤキ、スギ、イチヨウなどが続く並木道。散歩やジョギングに最適な環境です。

若葉駅の駅舎は2階が改札口になっていて、東口から地上に下りることなく歩行者専用のデッキでワカバウォークへ行くことができます。

初夏の風を受けて
一面にポピーが咲き誇る

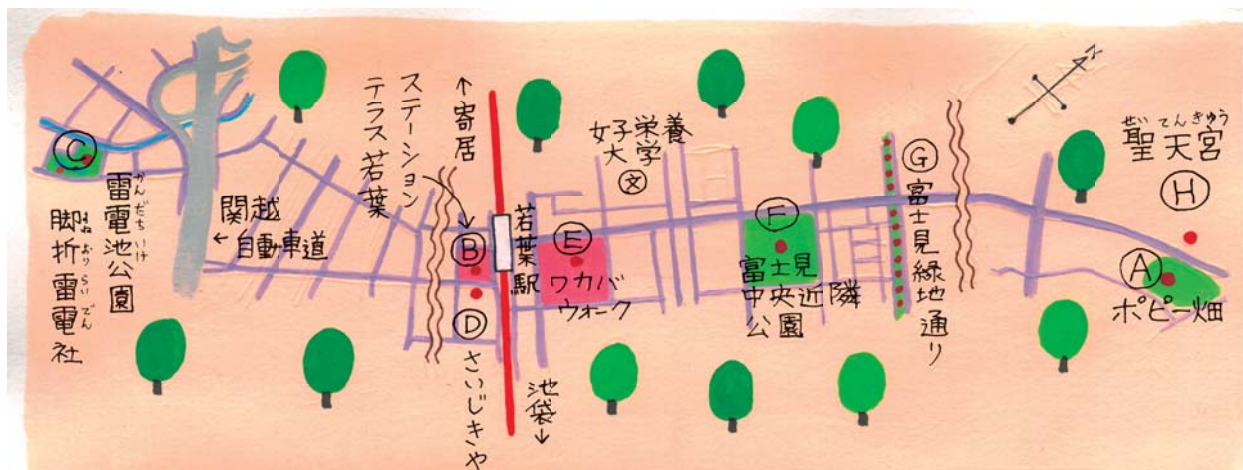


1本の石柱を透かし彫りにしたり細部に至るまで彫刻が施された内観には驚かされます。台湾式のおみくじも試してみました。3時には鐘楼の鐘と鼓楼の太鼓が大音量で鳴り驚かされました。

(MAPの④)



ポピー畑の前に建つ「**聖天宮**」。道教のお宮で、善行に報いる最高神「**三清道祖**」を祀っているそうです。遠くからでも目をひく黄色い屋根瓦と龍の彫刻は、神様と皇帝の建造物にしか使われないそうです。(MAPの④)



4年に1度(オリンピック開催年)に行われる「**脚折雨乞**」の行事。長さ36m、重さ約3トンの龍が、300人あまりの男たちに担がれ、雷電池の中で水しぶきを上げながら雨乞いをします。

(MAPの③)

若葉データファイル

- 〈坂戸市戸宮ポピーまつり〉・・・●交通=若葉駅東口徒歩30分/東武バス「八幡団地行き」「東坂戸団地行き」「川越行き」で「戸宮交差点」下車徒歩5分
- 開催期間=4月29日(金)~5月29日(日)
- 入園料=100円 * 5/7~5/22の土日はイベント開催。5/8(日)・5/22(日)は気球を上げるイベント(天気により中止の場合あり)
- ☎同実行委員会・栗原☎090-4169-0245
- 〈ワカバウォーク〉・・・●交通=若葉駅東口徒歩1分
- 営業時間(映画館を除く)=10:00~21:00(スーパー、飲食店は~22:00) *年中無休 ☎三菱商事都市開発(株)ワカバマネジメントセンター☎049-272-5210
- 〈ステーションテラス若葉〉・・・詳細はP16参照。
- 〈聖天宮〉・・・●交通=上記「ポピーまつり」と同じ
- 拝観時間=10:00~16:00 *年中無休
- 拝観料金は300円(中学生以下、障がい者無料)
- ☎☎049-281-1161
- 〈さいじきや〉・・・●交通=若葉駅西口徒歩3分
- 営業時間=10:00~20:00 ●定休日=不定休 *お弁当400円~ ☎☎049-298-3664